

国道 138 号拡幅に伴う周辺地域まちづくり検討委員会(第 6 回) 議事内容

日時：平成 31 年 3 月 28 日(木) 10:30～12:00

場所：富士吉田市役所 本館 3 階大会議室

■委員会出席者

東京大学大学院工学系研究科 准教授	中島 直人 (委員長)
新屋連合自治会 連合自治会長	清水 君雄
上宿連合自治会 連合自治会長	佐藤 博文
中宿連合自治会 連合自治会長	牧野 寿秀
下宿連合自治会 連合自治会長	山口 繁
中曾根連合自治会 連合自治会長	志村 茂
富士急行株式会社 代表取締役社長	堀内 光一郎 (代理)
富士吉田商工会議所 専務理事	渡辺 博
財団法人 ふじよしだ観光振興サービス 常務理事	柏木 俊之 (欠席)
富士吉田市企画部 部長	渡辺 弘之
山梨県富士・東部建設事務所吉田支所 支所長	寺岡 清 (欠席)
山梨県県土整備部道路整備課 課長	清水 敬一郎 (代理：五味)
山梨県県民生活部世界遺産富士山課 課長	入倉 博文
国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所 事務所長	安谷 覚

■議事内容

景観重要公共施設、国道 138 号拡幅区間の自転車走行空間の考え方、浅間神社前エリアの進捗、リフレふじよしだ周辺エリアの整備方針についての意見交換

■意見集約

- ①景観重要公共施設の指定を段階的に行うことが提案され、まずは先行整備区間であるリフレふじよしだ周辺エリア(重点検討区間②)を指定することを確認した。
- ②国道 138 号における自転車走行空間は安全・安心面の確保だけでなく矢羽根や路面標示などの道路景観に影響を与える施設について配慮が必要となる。引き続き山梨県の計画を踏まえながら検討を進める。
- ③浅間神社前エリア(重点検討区間①)はユネスコの世界遺産委員会での意見を受けて再度議論を進めていく。
- ④リフレふじよしだ周辺エリアは、本日提案された整備方針で大きな問題はないことを確認した。今後方針を踏まえた整備を進めていく。
- ⑤当委員会は引き続き情報共有の場としても開催していく。国道 138 号だけでなく御師まちと一体としたまちづくりについても議論していく必要があることを確認した。

